

全町に汚水処理施設完備

光徳浄化センター完成



豊成の海岸沿いに完成した光徳浄化センター

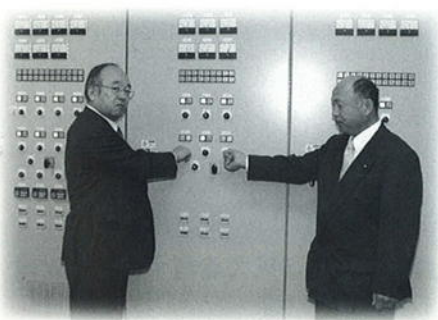
光徳浄化センターの完成で、環境浄化、衛生面改善の一役を担う下水道処理施設が全町に完備されました。

2月28日、光徳地区の汚水処理施設「光徳浄化センター」(豊成)の竣工式が行われました。清祓きよはらいの神事後、通水式が行われ、処理施設の施工業者と用地提供者に感謝状が贈られました。

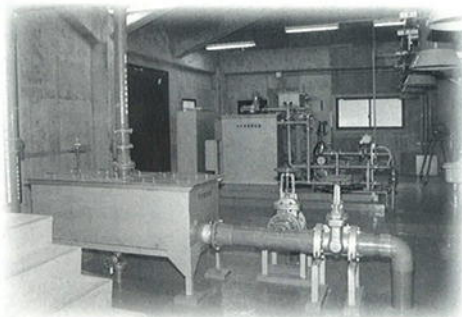
光徳浄化センターの計画処理人口は約910人。この施設の完成で、町内全地区の汚水処理施設が完備されたこととなります。

1988年から下水道の整備を開始し、公共下水道処理施設は4施設、農業集落排水処理施設は16施設となりました。

光徳浄化センターでは家庭、事業所などの排水を微生物で分解しきれいにした後、さらに滅菌処理をして、河川に放流します。残った汚泥はバキュームカーで引き抜き、処分されます。



通水ボタンを押す山口町長と鹿島議長



施設内の様子。手前の設備は汚水計量槽です